

主催：礎窯サポーターズ



窯焼き最終日



## 陶芸というツールで「人々の繋がり」が生まれる場

旧礎保育園で陶芸を中心とした各種イベントを開催。地域に開かれた場として、参加者が制作した陶芸作品を園庭の窯で焼成、お披露目を行う。今年は、地域拠点プロジェクトとして他のプロジェクトや芸術祭のチラシの配布等のインフォメーション活動を実施し、多くの繋がりが生まれた。作陶体験は、出来る限り多く開催（17日間 計34回）し沢山の方々に参加頂くことができた。また出張作陶体験を介護老人施設3箇所、地域プロジェクト連携で小須戸、ゆいぽーとで行う。多くの繋がりから作陶体験の参加があった。芸術祭アートプロジェクト招へい作家の占部史人氏の作品作りのお手伝いで、土器を礎窯で焼成する窯焼き作業を連携し、その後のプロジェクトでもよい協力体制が生まれた。多方面からの取材を受け、活動の趣旨等も伝えながら、有意義に事業を進める事ができた。9月の3連休で『窯焼き』を行い、焼きあがった作品は『1Day展

覧会&お茶会』を開催。自分で作った茶碗でお茶を点ててもらうなど楽しんでもらった。本プロジェクトは、2012年水と土の芸術祭で同年3月閉園になった旧礎保育園を舞台に陶芸を基軸にした作品『ONE CUP STORY』を作った作家のNadegata Instant Party（中崎透+山城大督+野田智子）から引き継ぎ毎年開催してきた。今年も、作家を招きトークイベントを開催し、新しく繋がった人たちも今までの関係者も集まって深夜まで交流した。「こういう場があることを知らなかったが、来年も是非参加したい」「通年で活動してほしい」など、概ね活動に賛同し応援して下さる声が聞かれた。しかし、6年継続していても広報が不十分なせいか「もっとみんなに知らせたらいいのにね」等のお声も頂いている。達成できなかった内容などは、今後も継続して活動しながら達成していきたいと思っている。

- 4月22日(日)～9月2日(日) 作陶体験17日間、出張5日間（旧礎保育園・他）
- 9月15日(土)～9月17日(月・祝) 窯焼き（旧礎保育園）
- 9月24日(月・祝) Nadegata Instant Partyトークイベント（旧礎保育園）他多数